

◎浦安地区公民館平成28年度運営の状況と評価

(1) 運営の状況

項目	状況
年間総利用者数	586団体 のべ6,361人 (公民館使用簿より)
開催事業・講座	計56回 のべ2,105人参加 (詳細は別紙「平成28年度事業実績」のとおり。)

(2) 評価

○評価項目及び評価

項目	評価の観点 (下記が適正にできているか)	特徴的取り組み・反省点など	評価
公民館の 目的・目標	・関係者(職員・役員)の 目的・目標理解と意欲的 取り組み	常に目的・目標を念頭に入れて、年間を通じて 取組んだ。役員全員に、理解の徹底には、至ら なかったものの、会合では建設的な意見が多く みられ、取組みの改善につながった。	B
地域全体で 行う、まな びテーマの 把握・反 映・実践	・住民学習ニーズの把握及 び事業への反映 ・地域課題、生活課題、現 代的課題の事業への反 映(講座リスト活用) ・発達課題、家庭教育、奉 仕・体験活動に関する学 習機会設定 ・事業への住民参画推進	運営協議会・教養、体育部長会などを通じて、 住民ニーズ把握と反映に努め、住民参画を推進 した。7月の文化教養講座「防災」では、避難 所での問題を取上げ、自分の問題として考える 機会をつくった。健康講座では、笑いがもたら す効果を日本文化の「落語」を通して学んだ。 うらやすキッズでは、年間4回の体験学習を実 施。算数パズル、手づくり時計(木育)、伝承 料理、運動など体験を通して、何事も興味をも って行動できるようきっかけづくりに努めた。	A
より自主的 なまなびの ススメと広 がり	・自主運営学習グループづ くり推進 ・住民の自主学習支援 ・学習リーダー、講師育成 ・学習成果発表機会設定 (作品展示など) ・関係団体と連携しての事 業実施	新たな自主運営のサークル化はできなかった が、既存の自主運営グループには、公民館まつ りにおいて展示・発表の機会を全館で展開、学 習成果発表と新たな学習者確保に努めた。また、 公民館主催の教室には、全町を通じて新たな 学習者の確保に至った。うらやすキッズや公 民館まつり、教養講座などを各種機関と連携し て行った。	B
まなび情報 提供と職員 研修	・講座開催、学習グループ の情報提供 ・図書など資料の提供 ・職員研修(町教委主催な ど)への参加と自己研鑽	公民館だより発行(4回)、ホームページ掲載、 音声告知放送、チラシ作成、人が集まる場所 での告知など情報提供に努めた。 県(3回)・町(5回)・郡公連(3回)主催の 研修の他、各種研修にも積極的に参加し、多 角的な研鑽を続けた。	A
利用者目線 のまなびの 館づくり	・館管理、貸館、不在表示 の適宜実施 ・利用者への挨拶励行な ど、接遇改善	不在表示を欠かさず行い、館利用が滞らない 様に努めた。清掃に努め、「来たときよりも美 しく」を合言葉に住民啓発を実施、明るい 挨拶と歯切れの良く、かつ優しい対応に心が けた。	A
総括	・地域学習拠点として全体 総括 ・次年度に向けての改善点	全体的におおむね順調に進んでいる。 自主運営学習グループづくりを強化し、 講師確保に努めた。 ネットワークを広げ、より広く学習人材 情報収集に努めたい。	合計 18点 (20点中)

※評価 A: 適切・十分(4点) B: 概ね適切・概ね十分(3点) C: やや不適切・やや不十分(2点) D: 不適切・不十分(1点)

○平成28年度事業実績

浦安地区公民館

事業名		内容	ねらい	実績(開催日・回数・参加人数等)
諸会議	公民館運営協議会	公民館の事業計画・運営方針について、地区内学識経験者などで協議する	公民館活動の総括的な改善検討推進	年2回開催・のべ21名出席※単独の会
	教養部長合同会	教養部長34名、公民館運営協議会委員10名で組織。公民館の事業の具体的な取組について協議し、実践していく	事業実施を通じた地域リーダーの育成	年7回開催のべ248名出席 8/23区長含む
	体育部長合同会	体育部長34名、スポーツ推進員4名、公民館運営協議会10名で組織。公民館の事業の具体的な取組について協議し、実践していく	事業実施を通じた地域リーダーの育成	年6回開催・5/17単独会合22名出席 ※教養体育合同会時は運営委員数は教養部長会へ
	実行委員会(担当部会)	公民館事業の具体的な取組について内容等を検討し、実践する。各団体代表と連携を図り、実施する	効果的な事業実施	年4回開催のべ40名出席
	うらやすキッズ実行委員会	小学校長・PTA会長・生活部長・うらやすキッズアドバイザー・公民館で組織。うらやすキッズの事業内容等について協議・実践する	地域・学校・家庭が一体となった健全育成環境づくり。	年4回開催のべ16名出席
	女性部長会	女性部長24名で組織。女性教室・視察研修の内容検討・実践を行う。各部落での活動について情報交換を行う。	地区女性活動の活性化	年1回開催 13名出席
	人権・同和教育役員会・部落懇談会事前説明会	浦安地区人権同和教育推進研究協議会役員17人で組織。地区住民への啓発活動、具体的な学習内容の研究、地区住民に対する方法研究などについて協議・実践する	地区住民に、あらゆる差別に対し、正しい知識を広め健全な人権意識の育つ地域づくりを目指す。	5/10役員会:8名 事前説明会:1/26・110名
文化教養講座	文化・教養講座講演会	防災を学ぶ講演会 “想定外の災害”その時あなたは～防災ゲームで地震について考えよう～ 講師:森本智喜さん	避難所で起こること、何が大事かを学ぶ。クロスロードでは、課題に対して各々の決断した理由を聞くことで多様な価値観を知る。	7/3・42名
	ふるさとを知る会	ウォーキングと映像で知る浦安地区今昔 案内人:池本康恵さん(社会教育課) 協力:TCC	ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を涵養する 普段見ることのない場所を再発見する	9/4・28名
女性教室	女性部視察研修	テーマは「町おこし」。八頭町のかかしを使った町おこしの活動をしている団体訪問。若桜町では町を散策し、町おこしの仕掛け人に話を聞いた。住民参加型の町づくりについて考えるきっかけになった。	女性視点による地域課題の整理、まちづくりの学習・実践の推進を促す	6/25・25名
	出張女性教室(各部落女性部)	手芸・園芸・健康教室など各部落女性部で内容を検討して学習活動を実施する	健康、園芸、手芸教室などの出前講座を企画し、親睦、ひとづくり、地域づくりなど、女性の継続的活動の促進	4/4～6浦安1区・10名 4/16浦安10区・9名 6/12逢東22名 4/16浦安9区・7名

一般教養講座	健康づくり教室 ノルディックウォーク	ノルディックウォークの指導員に、基礎を学び、実際に町並みを歩く。	カラダに負担が少なく、効果的なノルディックウォークで、健康づくりを推進する。	4/17・22人
	おとこがつくる料理教室	講師を招かず、レシピに従い全員で協力して調理 献立: すき焼き、もずく酢、温野菜	4グループに分かれて、それぞれが協力して調理。料理をする機会をつくる。料理を通して親睦を図る。	5/21・19名 (男14 女5)
	女子のためのDIY	女性のための日曜大工。道具の使い方を学び、実際にフラワーボックスをつくる	道具の使い方を学び、のこ、かんな、ドリルを使い、塗装(焼き)をして棚を完成させ、ものづくりの楽しさを知り、暮らしに活かす。	8/28・11人
	ステンドグラス教室	ステンドグラスの技法を学び、実際に暮らしに役立つナイトランプを作成	ガラスの色や種類の選択によって、作品の表情が異なる。組合せや創造の楽しさを知る。	9/10・10人
	プロに学ぶ料理教室	家庭でも活かせるプロの技を学ぶ 大根そば/玉ねぎと桜エビのかき揚げ/伏見巻き寿司/岩魚の蒲焼(秋のあしらい)	馴染みある食材を使って、家庭でも活かせる技や見せ方を学ぶ	9/14・24人
	ガーデニング教室	季節の植物の寄せ植え。 講師: 奥田園芸 (花苗生産者)	季節を楽しみ、育てる喜びを持つ。花いっぱい運動への貢献	11/10・21人
	正月用フラワーアレンジメント教室	季節の行事のためのフラワーアレンジメント	日本の伝統文化と現代的アレンジについての学習	12/27・18名
	健康講座 落語	「桂小文吾さんの笑いの話と落語を聞く会」 講話 「笑いとは人生の宝」 落語 「鯉盗人」	笑いがカラダにもたらす効果の話と落語を1席笑いで健康、コミュニケーションづくりに活かす	1/22・74人
	囲碁・将棋大会	毎年同日開催の囲碁・将棋大会	毎年開催することで、交流と実力試しの機会を提供	2/11 大雪のため中止
自主運営教室支援	下記各公民館教室派生の自主運営学習グループ・団体に対して、大会・発表機会・情報提供などの活動支援を行った。 おしゃべりサロン/詩吟教室/ヨガ教室 一步会(将棋)/太極拳教室	住民の自主的な学習活動支援	通年	
地域子ども教室(うらやすキッズ)	算数パズルと伝承料理「飾巻き寿司」をつくろう!	算数を楽しく学び、頭を使った後、伝承料理をつくり学ぶ。	ゲーム感覚で算数に親しみ、“飾り巻き寿司”などの伝承料理づくりで脳を緩和してバランスよく学ぶ	7/18・キッズ7名 大人20名
	工作教室(木育)てづくり時計	木に触れ、機械道具を使って工作を学ぶ	板を形に切り、着色して自分だけの時計をつくった。道具の理解や時計のしくみについても学ぶ。	8/20・キッズ12名 大人12名
	クリスマスのためのデコカップケーキ	クリスマスを楽しむ講座。	簡単にできるケーキや小物は基本を伝えたあと、デコレーションは自由に、キッズの想像力を発揮させる	12/10・キッズ20名 大人10名
	卓球大会(子どもの部)	浦安地区卓球大会の子どもの部に参加 低学年と高学年と分けて対戦。	地区別大会と同時に行うことで、大人との交流やスポーツの活気を体感でき、楽しさを知る。	2/5・14名

地域活性化 交流事業	公民館まつり	地区住民の作品展示、芸能発表会、囲碁将棋大会、キッズの体験コーナー、お茶席、バザーなど	地区住民みんなが参加する親睦、交流の機会を提供し、住民同士の連帯意識の醸成を図る。生涯活動啓発及び発表の場づくり	11/13・280名
	人権・同和教育 推進研究協議会総会 及び講演会	地区同推協の事業及び予算の決定、決算の承認、役員選出等重要事項を決議する。講演会「文化センターってどんどこ」講師：東伯文化センター館長河井園子さん	総会にあわせ、講演会を実施。人権について学習し、振り返る機会をつくる	6/21・57名
人権・同和教育	部落懇談会	各部落ごとに、行政、地区同推協と協力して、町共通課題「部落問題」についての懇談会開催	町民一人一人に部落問題を通して、人間関係づくり、地域づくりについて考える機会をつくる	32部落432名
	社会体育	グラウンドゴルフ大会 ペタンク大会 ソフトバレーボール大会 ソフトボール大会 卓球大会 町民運動会	地域住民の健康・体力づくり実践活動。日常生活の中に積極的に運動を取り入れる機運を醸成する。健康増進とスポーツへの興味、参加意識を促し住民相互の親睦を深める。	4/10・85名 5/15・36名 6/12・80名 8/15・100名 2/5・120名 10/2グラウンドコンディションが悪いため中止
		11区の対抗で開催 採点種目の加算により1位～3位までを表彰する		